

第2回 地域で支えあうまちづくり懇談会 グループワーク 一覧(H30.7.19 石部南まちづくりセンター)

課題	今していること	支持グループ数	難易度	出てきた意見等	こういのがあればいいな	支持グループ数	難易度	出てきた意見等
つながり	・独身高齢者の家庭訪問	1	普	集うことは大事 女性は声を掛け合って集まりやすい  良き集いの場で、とても必要 中身が問題で、来ない人をどうするか	・市営県営住宅の整理・統合	2	難	老朽化が進んでおり、空き家も目立つ。高齢化もあり、孤立化につながっている
	・わいわいと集会場に集う	1	易		・男性が集まれるような場	1	難	男性はなかなか出る場がないため必要だが、興味があるような内容・企画が必要
	・サロン	2	易		・ほっとする場所	1	普	空き家などを利用して、だれもが安心して利用できるような場所づくり
					・いつでもふらっと行ける居場所	1	普	いつでも行けるというのが良い
				・若い人の参画	1	難	これからのことを思うと、若い人が意見を出し、様々な活動に参画することが必要	
生活支援	・サポートサービス	1	普	公共施設(まち協)へのもので、個人にはしていない	・デマンド交通	4	難	交通手段としては必要で、開始のための取り組みもしているが、難しい。
	・草刈りボランティア	2	普		・生活支援のコーディネート	1	難	コーディネートする人が必要(ボランティアで)
	・有償ボランティア	1	普		・大きなお世話し隊(個人のゴミ出しや草引き)	1	普	小さなことでも、おせっかい的に動く
健康づくり	・100歳体操	3	易	さらに普及させていくことが必要	・気軽に参加できる体操教室	1	普	体を動かせる機会を増やす
					・話しながら学習できる定期的な場	1	普	学習したことの効果がわかるようなものが望ましい
					・健康づくりのリーダーと個人計画	1	難	個人に合った健康づくりのメニューの作成をしてくれるようなリーダーがいると良い
災害時	・ふるさと防災チームで地域の防災活動	2	易	訓練の回数を増やし内容を変えて質を高めていく  宮の森ではアンケートを行い、理由等も聞き、データ化	・各区とまち協が連携したふるさと防災チーム	1	易	宮の森では実施したが、他の地区でも必要では？  全戸対象に設置できると良い  高齢者や障がい者等が安心して過ごせるために
	・防災訓練	1	普		・支援が必要な人の把握	1	難	
	・災害時要支援者の把握	1	普		・防災無線	1	普	
					・福祉避難所を進める	1	難	
認知症	・徘徊情報を流し、市全体で捜索	1	普	徘徊情報共有の強化を図り、より早く見つけることが必要	・見守りタグ	1	普	徘徊している人を、より早く見つけることができるので、市民への啓発が必要

第2回 地域で支えあうまちづくり懇談会 グループワーク 一覧(H30.7.19 石部南まちづくりセンター)

課題	今していること	支持グループ数	難易度	出てきた意見等	こういうのがあればいいな	支持グループ数	難易度	出てきた意見等
認知症	・認知症勉強会	3	普	現在は年1回の実施だが、増やす必要がある見守りや対応もしていく				
障がい者 ひきこもり								
子ども	・通学の見守り	2	易	実施しているが、金銭的な支援が必要				
	・子ども食堂	1	普					
外国人	・自治会内での交流会	1	普		・外国語の翻訳サービス	1	普	回覧文書等の翻訳をしてくれるとわかってもらいやすい